

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和07年02月10日

計画の名称	盛岡中心市街地地区まちなかウォークアブル推進事業													
計画の期間	令和 0 7 年度 ~ 令和 1 1 年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○		
交付対象	盛岡市													
計画の目標	大目標：東西二つの交通結節点を起点に賑わいがつながる中心市街地の形成 目標 1：エリア毎の特徴を活かした「居心地が良く歩きたくなる」まちなかの形成 目標 2：人中心の街路空間の形成とエリア内外をつなぐ快適な交通アクセスの確保による都市機能の充実 目標 3：公共空間及び遊休不動産を活用したグリーンインフラ整備等、公民連携の新たな取組によるエリア価値の向上													
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		466	A	466	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和 5 年度	-	令和11年度
1	河南地区の歩行者・自転車通行量			
	肴町商店街周辺の歩行者・自転車通行量	70058人 / 週	人 / 週	70000人 / 週
	1 週間あたりの歩行者・自転車通行量の実測値			
2	地区内の観光施設来場者数			
	地区内 7 箇所の観光施設来場者数	407783人 / 年	人 / 年	491000人 / 年
	年間あたりの各観光施設来場者数の合計値			
3	地区内の地価			
	地区内 9 箇所の公示地価の平均値	179100円 / m ²	円 / m ²	190800円 / m ²
	評価基準日における地区内 9 箇所の公示地価の平均値			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	盛岡市	直接	盛岡市	-	-	盛岡中心市街地地区都市 再生整備計画事業（まちな なかウォークアブル推進事業）	地域生活基盤施設、高質空間 形成施設、滞在環境整備事業 、計画策定支援事業	盛岡市		■	■	■	■	466		-
											小計						466		
											合計						466		

事前評価チェックシート

計画の名称： 盛岡中心市街地地区まちなかウォークアブル推進事業

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

[illegible]

(参考図面)

